

教 育 委 員 会 会 議 録

令和7年10月17日（金） 午後1時30分 開会
午後2時29分 閉会

1 議事日程

別紙のとおり

2 出席した委員等

川原馨教育長、河野明日香委員、野杻晃充委員、内田智子委員、片山裕之委員
田村太一委員

3 出席した職員

坂川智事務局長、高木健一次長兼管理部長、橋本具征教育部長、佐藤孝教育改革監
渡部純次総合教育センター所長、大谷健二総務課長、中野幸治財務施設課長
鈴木光晴教職員課長、清貴康福利課長、長坂昌彦あいちの学び推進課長
加納澄江高等学校教育課長、尾本国博義務教育課長、伊藤徹特別支援教育課長
祖父江達夫保健体育課長、松本明博 I C T 教育推進課長、木全貴治中高一貫教育室長
川田敦行総務課担当課長、稲垣正博あいちの学び推進課担当課長
前田憲一高等学校教育課担当課長

4 前回会議録の承認

川原教育長が各委員に諮り、前回の会議録は承認された。

5 教育長報告

川原教育長が各委員に諮り、報告事項（２）令和7年秋の叙勲候補者の内定について、
（３）令和7年度愛知県表彰条例による表彰受賞者の決定について、及び（５）公立学
校教員の懲戒処分については、人事案件であるため、非公開にて報告を受けることとし
た。

（１） 令和7年9月定例県議会の概要について

大谷総務課長が、令和7年9月定例県議会の概要について報告。

川原教育長が各委員に諮り、報告事項は了承された。

（２） 令和7年秋の叙勲候補者の内定について

非公開において報告されたため、愛知県教育委員会会議規則第14条第3項の規
定により、会議録は別途作成。

（３） 令和7年度愛知県表彰条例による表彰受賞者の決定について

非公開において報告されたため、愛知県教育委員会会議規則第14条第3項の規
定により、会議録は別途作成。

（４） 損害賠償請求事件について

鈴木教職員課長が、損害賠償請求事件について報告。

川原教育長が各委員に諮り、報告事項は了承された。

(5) 公立学校教員の懲戒処分について

非公開において報告されたため、愛知県教育委員会会議規則第14条第3項の規定により、会議録は別途作成。

(6) 令和9年度愛知県立附属中学校入学者選抜実施日程について

木全中高一貫教育室長が、令和9年度愛知県立附属中学校入学者選抜実施日程について報告。

川原教育長が各委員に諮り、報告事項は了承された。

6 請願

請願第9号 【看護婦→看護師 父兄→保護者 OL→会社員 キーマン→キーパーソン 嫁・婿→この妻・夫 保母→保育士 サラリーマン→ビジネスパーソン 主人→夫 家政婦→家事代行 女医→医師 女優→俳優 未亡人→故〇〇さんの妻 無意識の偏見をまず言葉から 2023年3月8日 朝日新聞】等の指摘、相互批判のできる学校、職場にすることを求めるための請願。

川原教育長が各委員に諮り、「賛成者なし」により本請願は不採択とされた。

〔委員の主な意見及び事務局の説明〕

(野杻委員)

呼称は無意識に人権意識を表すものであり、父兄の方を保護者と呼ぶことや児童生徒をさん付けで呼ぶことが世間的には求められていると思うが、教職員の人権意識の向上や不祥事防止に向けて、どのような研修を行っているのか。

(加納高等学校教育課長)

県教育委員会では、初任者や管理職等を対象に、人権尊重や不祥事防止に関する研修を実施している。人権に関する研修では、児童生徒の人権を尊重することの大切さを伝えるとともに、性的少数者やアンコンシャスバイアス等、今日的な人権課題に関する研修を行っている。不祥事防止を主な目的として実施する県立学校3年目研修では、具体的事例を用いてワークショップ形式の研究協議を行い、不祥事が疑われる事案が発生した際に自身が取るべき行動や、同僚の不適切な言動が見られた際に互いに指摘し合える、風通しの良い職場環境を作ることの重要性について学ぶ機会としている。また、各校においては、校内研修や職員会議等において、子供の人権尊重や不祥事防止について、管理職等が、具体的な事例を挙げながら、周知徹底を図っている。

人権の研修に参加した教員からは、「無意識に差別につながる発言をしている可能性がある」という話が印象に残った」や「区別と差別の違いを考え、自分の価値観を押し付けないようにしたい」などの振り返りが見られている。また、不祥事防止の研修では、「改めて日々のコミュニケーションが大切だと感じられる協議となった」や「組織や同僚の働きかけで不祥事を防ぐことができること

を理解できた」などの振り返りが見られており、一定の成果は得られていると考えている。

しかしながら、教職員による児童生徒の盗撮、わいせつ事案が発生しており、児童生徒の人権を尊重する意識が不十分である教職員もいることから、引き続き、研修の充実に努めていきたいと考えている。

(野杻委員)

児童生徒の呼び捨てをやめることや性別に基づいた呼び方を変えることは、研修の内容に含めたほうがよいと思う。言葉の定義や使用したほうが良い言葉について、今後の研修のカリキュラムに含めることを検討していただきたい。

職員間で指摘し合えるような風通しの良い職場づくりが大事ではないか、とのことだが、それについて行っていることはあるか。

(鈴木教職員課長)

毎年8月中旬には「不祥事の再発防止・コンプライアンスの徹底に向けた総点検の取組」を求める通知を発出し、全教職員に対して、同僚とのコミュニケーションや風通しの良い職場づくり、不祥事が疑われた際の速やかな対応等を確認する内容も含めた不祥事防止チェックシートに取り組ませている。管理職にはチェックシートを回収し、必要に応じて面談等を行い、取組結果を報告するよう求めているが、現在のところ学校から問題のある報告は受けていないため、風通しの良い職場環境がある程度作られていると考えている。

県立学校3年目研修でも、ワークショップ形式の研究協議を通じて、風通しの良い職場環境を作ることの重要性について学ぶ機会としている。

(野杻委員)

不祥事防止チェックシート等を活用して、風通しの良い職場を目指していることは分かったが、それでも不祥事が止まらない現状があるので、チェックシートの活用だけでは不祥事はなくなる。それ以上に踏み込んでいただいて、例えば、公益通報や、不祥事となる恐れがある事案が未然にわかった時点で、教育委員会や学校長に報告できるような仕組みを作り、不祥事をなくせるよう検討いただきたい。

請願第10号 各学校、更衣室および、トイレの「隠しカメラ」を探知するための「探知機」を配備して、朝と、夕方、探知する体制を速やかに、実施にすることを求める請願。

川原教育長が各委員に諮り、「賛成者なし」により本請願は不採択とされた。

〔委員の主な意見及び事務局の説明〕

(内田委員)

研修等で意識を高める取組をしているとのことだが、不祥事防止に向けて具体的な対策をしていくことも必要であると思う。児童生徒の盗撮被害防止に向けて、専門機関等に相談はしているのか。

(鈴木教職員課長)

相次ぐ教員による盗撮事件等があったため、県教育委員会では、令和7年8

月 20 日に愛知県警察との協議を行い、警察という専門機関の視点から盗撮を防ぐためのルールや施設の整備、生徒や保護者への啓発、ICT の活用などについて助言を得ることができた。得られた助言については再発防止のための検討課題として受け止め、今後も継続的に協議を実施していきたいと考えている。
(内田委員)

隠しカメラの探知機導入について、教育委員会としてはどう考えているか。
(鈴木教職員課長)

探知機の導入については、名古屋市や横浜市が検討していることが報道されているが、県立学校については、令和 7 年 7 月 11 日付で発出した「児童生徒の安全確保及び教職員に対する信頼回復に向けた取組について」の通知に基づき、直ちに校内の教室やトイレ、更衣室等の緊急点検を行った上で、清掃時等も活用しながら定期的な点検を行う体制を構築している。また、部室についても、部活動顧問や生徒会担当の教員による定期的な点検を行っている。

探知機の導入には多額の予算が必要であることや、広大な校内の点検には時間がかかること、導入しても見逃しの可能性があることから、根本的な取組である教員研修の充実、児童生徒や保護者の不安を取り除くためのルールづくりなどの現状の盗撮防止対策を継続するとともに、そうした取組を周知することによって、児童生徒の安心安全を確保していきたいと考えている。

なお、市町村立学校についても同様の取組を進めており、探知機の導入については各市町村教育委員会が適切に判断しているものと考えている。

7 議案

第31号議案 令和 8 年度愛知県立高等学校生徒募集計画について

長坂あいちの学び推進課長が、令和 8 年度愛知県立高等学校生徒募集計画について請議。

川原教育長が各委員に諮り、全員一致により原案どおり可決された。

第32号議案 愛知県立高等学校の再編について

長坂あいちの学び推進課長が、愛知県立高等学校の再編について請議。

川原教育長が各委員に諮り、全員一致により原案どおり可決された。

〔委員の主な意見及び事務局の説明〕

(片山委員)

瀬戸市では、児童生徒数の減少により数年前ににじの丘学園が開校し、愛西市では、統廃合について地元で問題を抱えていると聞いている。再編は、愛知県において、児童生徒数が減少していく現実を踏まえれば避けられない課題だと認識している。統廃合の背景がある地区は地元の理解をいただきやすいと思うが、今後、学校の再編計画を進める際には、その学校へどの地区からどのくらいの人口流入があつて学校が成り立っているのか、関係自治体との協議をしっかりと行っていただきたい。

(河野委員)

少子化のスピードが早まっており、今後5年、10年、15年と時を経るごとに子供たちがどんどん少なくなっていく中で、先を見通した再編の計画を考えていると思うが、予想を上回るスピードであるので、スピード感を持って対応していくことが今後も重要になると思う。その一方で、児童生徒は今は学ぶ時期であるので、将来を見通した計画と今のバランスを丁寧に検討し、今後の計画を立てていただきたい。

にじの丘学園は私共も視察に行かせていただいたが、小学校と中学校が融合した学びについて、地域との繋がりもあり、非常にユニークな学びの場であると感じた。小中学校の状況を踏まえながら高校へと繋げていくという点について、他の地域でも検討し計画を立てていただきたい。

第33号議案 令和8年度愛知県立高等学校入学者募集について

加納高等学校教育課長が、令和8年度愛知県立高等学校入学者募集について請議。

川原教育長が各委員に諮り、全員一致により原案どおり可決された。

第34号議案 令和8年度公立特別支援学校の学級編制基準について

伊藤特別支援教育課長が、令和8年度公立特別支援学校の学級編制基準について請議。

川原教育長が各委員に諮り、全員一致により原案どおり可決された。

第35号議案 令和8年度愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者募集について

伊藤特別支援教育課長が、令和8年度愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者募集について請議。

川原教育長が各委員に諮り、全員一致により原案どおり可決された。

第36号議案 令和8年度愛知県立附属中学校入学者募集要項について

木全中高一貫教育室長が、令和8年度愛知県立附属中学校入学者募集要項について請議。

川原教育長が各委員に諮り、全員一致により原案どおり可決された。

8 協議題

なし

9 教育長職務代理者の指名

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定により、川原教育長が野杵委員を教育長職務代理者に指名した。

10 その他

なし

11 特記事項

- (1) 川原教育長が今回の会議録署名人として野杵委員を指名した。
- (2) 請願第 9 号「【看護婦→看護師 父兄→保護者 OL→会社員 キーマン→キーパーソン 嫁・婿→この妻・夫 保母→保育士 サラリーマン→ビジネスパーキンソン 主人→夫 家政婦→家事代行 女医→医師 女優→俳優 未亡人→故〇〇さんの妻 無意識の偏見をまず言葉から 2023年3月8日 朝日新聞】等の指摘、相互批判のできる学校、職場にすることを求めるための請願。」及び請願第 10 号「各学校、更衣室および、トイレの「隠しカメラ」を探知するための「探知機」を配備して、朝と、夕方、探知する体制を速やかに、実施にすることを求める請願。」について、請願者から口頭陳述したい旨の申し出があり、川原教育長が前回会議録の承認後、5分以内に限り口頭陳述することを許可した。
- (3) 傍聴人 2名